様式第2号（第1条の4関係）　　（表面）

下記の事項に同意の上、児童手当を認定請求します。
①受給資格の有無等について公簿で確認することに同意します。
②公簿等で確認が出来ない場合は、関係書類の提出を行います。

児童手当・特例給付　認定請求書

提出年月日	※受付確認年月日
令和6・○・○	・　・

神埼市長　　殿

請求者	①（ふりがな） 氏名（法人名等）	かんざき　たろう 神埼　太郎	②性別	男・女	③生年月日	明治・大正 昭和・平成・令和　50・5・5	④職業 ア．被用者 イ．公務員 ウ．被用者等でない者 ／ ⑤配偶者の有無 有・無
	⑥住所（法人の主たる事務所の所在地）	〒 842 － 00○○ 神埼市○○町△△番地×× 電話 0952（01）2345					⑦個人番号 0 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
	1月1日時点の住所（1～5月分は前年、6～12月分は本年）	（上欄と異なる場合に記入してください） ※1月1日の住所が現住所と異なる場合必ず記入 ○○県□□市◇◇町△△番地×× 提出日：1～ 5月→前年1月1日 提出日：6～12月→本年1月1日	⑧支払希望金融機関	名称：○○（銀行・金庫・信組・農協・漁協） 支店コード（3ケタ）：◇◇◇ 支店名：△△支店 口座番号：1 2 3 4 5 6 7 口座名義：カンザキ　タロウ ※通帳の写しを添付 ☐ 公金受取口座を利用します。			

マイナポータルで公金受取口座の登録をしている場合で、児童手当を公金受取口座へ振込み希望の場合は、☑を付けてください。→振込先通帳の写しは不要

配偶者	⑨（ふりがな） 氏名	かんざき　はなこ 神埼　花子	配偶者の住民票が神埼市外にある場合記入必須			⑪住所（⑥と異なる場合）	※請求者と別居しており、住所が異なる場合は必ず記入。
	⑩職業	ア．被用者 イ．公務員（勤務先：　） ウ．被用者等でない者	⑫個人番号	3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4		1月1日時点の住所（1～5月分は前年、6～12月分は本年）	（上欄と異なる場合に記入してください） ※配偶者の1月1日の住所が現住所と異なる場合必ず記入。

⑬児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に○印	※3歳以上小学校修了前の児童○印	※小学校修了後中学校修了前の児童○印
神埼　春男	子	平成23・3・3	同・別	年　月	同上	有・無	同一・維持			
神埼　夏子	子	平成26・6・6	同・別	年　月	同上	有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母		
		・・	同・別	年　月		有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母		
		・・	同・別	年　月		有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母		

提出日：1～ 5月→前年1月1日
提出日：6～12月→本年1月1日

⑭加入している公的年金制度の種別	ア．厚生年金保険 ※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください。 （ ）私立学校教職員共済 （ ）国家公務員共済 （ ）地方公務員等共済	イ．国民年金 ウ．その他（　）	⑮扶養親族等及び児童の数	人 うち70歳以上の同一生計配偶者及び老人扶養親族の合計数	認定・却下	認定・却下年月日 ・　・	支給開始年月 ・　・	区分：・児童手当 ・特例給付
			⑰所得の状況	年分所得額 （請求者）　円 （配偶者）　円	控除後の所得額 円	所得制限限度額 円		手当月額：3歳未満分　円 3歳以上小学校修了前分　円 中学生分　円 計　円

※審査	年分所得の合計額 給与所得/公的年金等所得を有する場合の控除額（上限100,000円）	控除					
		雑損控除額	医療費控除額	小規模企業共済等掛金控除額	障害者・特障人控除額	寡婦・寡夫・勤労学生控除額	児童手当法施行令第3条第1項による控除
	（請求者）　円	円	円	円	円	円	80,000円
	（配偶者）　円	円	円	円	円	円	80,000円

◎　裏面の注意をよく読んでから記入してください。　※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。記入押印に代えて、署名することができます。